



『グラン上町』～上町地域の社会福祉施設を見学しました～

ここは社会福祉法人せたがや 檉の木会が運営する「どんぐりホーム上町」と「上町工房」が併設された、18歳以上の知的障害者のための施設です。

障害のある子どもをもつ親たちの組織「世田谷区手をつなぐ親の会」が豪徳寺2丁目在住の方の離れを開放して、昭和62年に始めました。養護学校を卒業したあとの居場所として、また作業をすることで自立に向けた支援が出来るようにと、親たちが少しずつ活動をしてきた成果でした。その後、「白梅福祉作業所」から「上町福祉作業所」へと名前を変え、場所も現在の上町に移し、地域の方の理解と協力を得て平成27年に「グラン上町」として生まれ変わりました。2階3階は共同生活援助（グループホーム）と短期入所（ショートステイ）の設備が整い、1階は上町工房として身体づくりやお仕事の場として20名程の利用者が通っています。

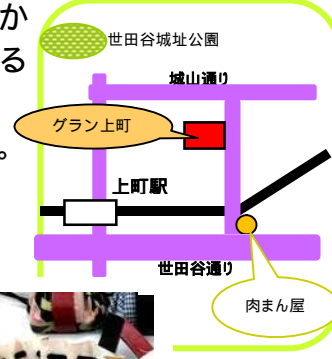
訪れた日は柚子ジャム作りの作業中で、明るい部屋の中は柚子の香りがいっぱいでした。世田谷産の柚子を使って手作りされたジャムは、パンに付けるだけでなく、柚子茶にしてもおいしくいただけます。他に小物入れや切干大根など、この工房で作られるものは、三軒茶屋の

しゃれなあと1階の喫茶室でも販売されています。

このような商品を購入することも自立への支援につながると思います。手作り作品のほかに受注作業や公園掃除なども請け負い、そのなかから利用者への工賃が支払われるのですが、なかなか満足な金額にはならないそうです。グラン上町では、気軽に立ち寄っていただくために、今後おまつり等も計画したいそうです。また、障害者の方たちと一緒に活動に参加して下さるボランティアも大募集しています。

実際に施設を訪問し、創設時のお話を伺ったことで、私たちに出来ることはたくさんあると感じました。これからも地域の中で、出来ることを見つけ応援していきたいと思いました。

(上町町会 Y.S / 東町会 K.T)



発行日 事務局

平成28年4月1日
上町地区身近なまちづくり
推進協議会 文化部会
上町まちづくりセンター
電話 (3420) 4241
FAX (5477) 7920

大丈夫ですか？振り込め詐欺！！！！

未だ「振り込め詐欺」が多発しています。平成27年度も60億円を超える被害が発生し、金融機関からの払い出し・振り込みは被害額の約6割に上ります。「振り込め詐欺」とは、被害者に電話を掛けるなどして、直接顔を合わせることなく被害者をだまし、指定した預貯金口座にお金を振り込ませるなどの方法でお金をだまし取る犯罪です。振り込め詐欺には右表の4つの手口があります。

まず確認！
あわてないで！
冷静に！



- * 「オレオレ詐欺」息子や孫になりすまし、会社でのトラブル、横領の補填名目、借金返済名目などでお金を要求したり、警察官や弁護士を名乗り、交通事故の示談金名目等でお金を要求し、だまし取る詐欺。
- * 「架空請求詐欺」有料サイトの利用料、延滞料、訴訟関係費用など、架空の事実を口実として、お金を請求する文書やメールを送付するなどしてだまし取る詐欺。
- * 「融資保証金詐欺」ダイレクトメール、FAX、電話等を利用して融資を誘い、申し込んできた者に対し、保証金の名目でだまし取る詐欺。
- * 「還付金等詐欺」自治体や税務署、年金事務所などの職員を名乗り、医療費や税金などの還付手続きがあるように装ってATMに誘導し、だまし取る詐欺。

【防犯対策】

電話でお金を請求されたら、詐欺を疑いましょう。息子や孫であっても、「電話番号が変わった」「風邪を引いた」などと言って、声が違うことをアピールすることもありますから、家族で合言葉を決めておきましょう。誰であろうとキャッシュカード、通帳を預けてはダメです。また、ATMを操作して、自分の口座にお金が振り込まれることはありません。「携帯電話」「ATM」といわれたら、還付金詐欺です。すぐに警察に相談しましょう。



上町地区キャラクター「代官ホタルン」

振り込め詐欺撃退方法はいくつかありますが、その中でも効果的なのが留守番電話です。犯人は何度も電話してきません。常に留守電にしておきましょう。その他自動通話録音機も優れものの一つです。電話を使用

した犯罪を未然に防止するための機器です。警察署や区役所で無償で借用できます(台数に制限があります)。また、息子や孫からお金を請求されたら、折り返し電話して確認しましょう。(二丁目町会 T.F)